



④脱温暖化プロジェクトせら

世羅高校と連携3つのアクション
柔軟なアイデア活かし取り組み推進

脱温暖化プロジェクトせらは、昨年度から広島県立世羅高等学校の生徒と連携し、地球温暖化防止につながるさまざまな取り組みを進めています。今年度は生活福祉科

の10人の生徒とともに、環境に配慮した地域づくりを目指して活動をスタートさせました。

取り組んでいる内容は、使われていないふろしきを再利用する「ふろしきのアップサイクル」、ごみ袋でありながら買い物袋としても使いたくなる「デザイン性の高いごみ袋の制作」、そして家庭で実践できる「食品ロス削減レシピの作成」の3つです。どの活動も、身近な暮らしの中で環境負荷を減らし、持続可能な地域づくりにつなげることを目的としています。

7月10日には、今年度の活動のキックオフとして説明会を開催しました。説明会で



今年度の活動について説明を聞く高校生

は、それぞれの取り組みの目的や内容を共有し、活動への理解を深めました。食品ロス対策レシピづくりでは、生徒が食品ロスに関するクイズに挑戦しながら、

食品ロスの現状や削減の必要性、自分たちにできる工夫について学びました。また、ごみ袋のデザインづくりでは、「持ち歩きたくなるごみ袋」をテーマにアイデアを出し合い、ラフ案の作成に取り組みました。

今後は、生徒の柔軟な発想やアイデアを生かしながら、環境にやさしい取り組みを形にしていきます。

説明会で、事務局の内田さんが話された「今後も地域の皆さんとともに、脱温暖化の輪を広げていきます」という言葉から、一人一人の行動を未来につなげていこうという強い思いが感じられました。

(脱温暖化センターひろしま)



座学でペットボトル稲を成功させる秘訣を伝授(上)、実験水槽を使って水温管理を実践(下)

「お米」をキーワードにした授業に協力しています。計画では、学内にあるミ田んぼでコシヒカリを、児童一人がペットボトルでヒ

ノヒカリを育て、稲の成長を見守り、「田んぼ」にまつわる環境について学ぶ予定です。米の花を見たいという先生の思いから、ペットボトル稲の栽培に取り組んで、夏休みが始まる前の7月15日に出席授業を行い、家庭でペットボトル稲の栽培を成功させるためのアドバイスをしました。

持ち運びは容易ですが、水の温度管理がポイントです。水を入れた大きめのバケツにペットボトル稲を入れ、毎日観察と水やりを提案しました。主食である米づくりは、農業や加工、流通、生き物、環境影響など多くのことを学ぶきっかけになります。収穫の後は、「海ごみ」についても一緒に学ぶ計画です。



④足首の可動範囲を広げよう

かかとを地面につけたまま、つま先で数字を1から5まで書きます。股関節が動かないように、膝を手で軽く押さえながら、つま先を大きく動かしましょう。足首の可動域を広げ、颯爽と歩ける土台作りをしていきましょう。



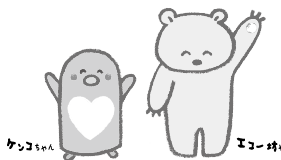
全国労働衛生団体連合会功績賞受賞



左から兼森理事長、浜田課長、武田常務理事

当協会健康科学センター巡回健診課の浜田課長が「労働衛生関係の業務に20年以上従事し、その業績が特に顕著で他の範とする者」として(公社)全国労働衛生団体連合会功績賞を受賞し、6月22日に東京で開催された令和8年度全衛連定時総会において表彰されました。協会役職員一同、浜田課長の今後の活躍に期待します。

(健康科学センター)

令和8年度
地区衛生組織活動資金募集

通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和8年度で67回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額

20,685,559円

(令和8年度7月末実績)



環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【STOP! フレイル事業】

フレイル予防に関する学習会への講師派遣やグッズの提供を行っています。事業の実施要領は、当協会ホームページからご覧いただけます。
(<https://www.kanhokyo.or.jp>)

NEW

保温冷ショルダーバッグ

ウォーキング時に飲み物を適温で持ち運べる保温冷バッグです。季節を問わず快適な水分補給に役立ちます。



市町別一覧表

※この表は、令和8年7月末現在、各市町公衛協から募金委員会に報告のあった募金額を記載しています。

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	662,900	45.6
海田町	1,190,468	70.8
熊野町	1,326,400	94.0
坂町		
江田島市	1,281,850	81.5
竹原市		
大崎上島町		
大竹市	1,267,540	57.1
廿日市市	1,885,255	58.5
廿日市市大野	2,332,284	97.6
廿日市市佐伯	198,000	73.4
廿日市市吉和	42,700	109.2
廿日市市宮島	171,700	97.4
安芸太田町		

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町		
安芸高田市	732,100	38.7
東広島市		
三原市	1,108,632	87.8
世羅町	66,380	9.0
尾道市	1,478,250	36.4
福山市	6,878,320	85.8
府中市		
神石高原町		
三次市		
庄原市		
その他	62,780	103.8
合計	20,685,559	47.7